

急性大動脈解離に対する Fenestrated frozen elephant trunk 法の有用性についての検討

1. 研究の対象

急性大動脈解離に対して 2020 年 1 月から 2023 年 6 月までに心臓病センター榑原病院で開胸手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

Stanford A 型急性大動脈解離に対する手術術式として、上行大動脈のみを人工血管に置換するものや、大動脈弓部まで置換するものなど複数の術式がありますが、当院では治療成績向上を目的として頸部の血管が分枝する部分に穴を開けたステントグラフトを用いた Fenestrated frozen elephant trunk 法を 2020 年より取り入れており、今回その有用性について検証することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテから得られる情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、カルテ番号 等。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

心臓病センター榑原病院 濱田 悠輔

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで 2023 年 12 月 31 日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて患者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

心臓病センター榑原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者：心臓血管外科 濱田 悠輔

研究責任者：心臓血管外科 平岡 有努